

●株式会社 一進

所在地 丸亀市大手町一丁目4番23号

業種 教育、学習支援業

事業概要 幼児から高校生対象の総合学習塾

従業員数 6人（男性4人、女性2人）

育児休業取得期間 平成29年12月に7日間

Q. 奨励金制度を利用しようと思ったきっかけは？

A. 現在は、人材が集まりにくい状況なので、日頃から、従業員に喜ばれるような企業の付加価値をつけることが必要だと考えています。例えば育児休業は、制度はあっても、男女問わず利用者がいなかったのので、対象となる男性従業員に「取得してみないか」と提案してみました。すると、ちょうど家庭の事情などでタイミングがよかったこと、また業務上の都合もついたことで取得に至りました。

Q. 今回、男性従業員の一人が育児休業を取得して、ご本人や事業所として気づいたことなどを教えてください。

A. 育児休業を取得した男性従業員は、「休み中にゆっくりと時間が取れ、身の回りの整理整頓ができた」と話していました。

事業所としては、急にまとまって休むとなると大変ですが、前もって休むことが分っていれば、対策を立てることができます。それまでに業務の引継ぎを行ったり、担当授業の埋め合わせを誰がするのかなどの計画を立てたりしておくことで、特に問題なく対応できました。常に1、2名が休んだときの埋め合わせをできるような体制づくりを心がけており、育児休業に限らず急な休みが発生した場合に対応できるようにしています。

また普段から「明日できることは明日行い、早く帰るように」と従業員に呼びかけています。今回の奨励金制度の利用で、従業員に対して「しっかり休みを取り、その分しっかり働く」という会社としての姿勢を示すこともでき、理解してもらえたのではないかと思います。

Q. 社内での従業員とのコミュニケーションの取り方、情報共有はどのようにしていますか。

A. 全体研修を2ヶ月に一度行っています。主にスキルアップのための研修や休みの取り方など従業員で共有すべきことについて話し合いを行っています。例えば、有給が何日残っているのか従業員一人ひとりに提示し、可視化することによって、休みが取得しやすくなったように思います。

普段はいくつかの事業所に分かれて勤務をしているので、全員が毎日顔を合わせるわけではありません。そのためクラウドサービスのチャットを利用し、日々の細かな連絡事項を従業員同士で共有しています。このシステムにより、電話による連絡が減り、効率的に業務を進められるようになりました。